

6月 乳児クラスだよ

子どもたちもすっかり園生活のリズムに馴染んできたように感じられ、それぞれ入園してきたときには緊張して泣いていたのが信じられません。子どもたちの適応能力には驚くばかりです。また子ども同士や、担任との関わりも徐々に深まってきて、毎日、賑やかに過ごしています。

今月は室内でもしっかり身体を動かすことができるようにサーキット遊びを楽しんだり、梅雨の合間をぬって外にも出かけたりしていきたいと思っています。またこの季節にしか味わえない風景なども楽しんで過ごしていきたいです。

参観とクラス懇談を予定しています。子どもの様子を見ていただいたり日頃のクラスでの様子や今後の予定、クラスの目標などを話します。保護者の方々の交流の機会になればと思っています。

あさひ



ひかり



さわやかな5月も終わり、蒸し暑い季節がやってきました。

子どもたちは、ひかり組での生活にも慣れ、登園時や午睡時間など生活のリズムが、安定してきました。

天気の良い日は、園庭に出て、担任やお友だちと追いかっこをしたり、ごみ収集車や配達トラックに興味津々で見に行く子どもたち。滑り台の下で遊んでいるお友だちを見付けると「〇〇ちゃん、ばあ！」と笑い合い、お友だちと関わる姿も少しずつ見られてきました。

本格的な梅雨がやってくると、お外遊びが出来ない日が多くなりそうですが、体操やリズム遊び、サーキット遊びなど、やってみたいと思う事を楽しみにしながら挑戦し、室内でも元気に体を動かしていきたいと思っています。

にじ組もスタートして2ヶ月がたち、子どもたちは園での生活の流れに慣れてきたように感じます。

先月から履き始めた上靴を自分で履こうとがんばっています。外遊びに出る時のカラー帽子も「ゴムはあごの下！」と自分で言いながら

被ろうとしています。時にはお友だちに甘えて!?靴を履かせてもらったり…という微笑ましい姿も見られます。子どもたちのやる気を見守り、さりげなく援助して、自分で出来た達成感を味わえるように見守っていこうと思います。

6月は雨の日も多くなり外遊びが出来ない日が増えますが、様々な用具を使って製作を楽しんだり、梅雨の晴れ間には外へ出て、あじさいやカタツムリを観察して梅雨の自然に触れてみようと思います。

にじ

